

伯鳳会グループ合同災害訓練を 実施しました

AMAT隊ロジスティクス 坂部大造

2015年2月14日(土)に、伯鳳会グループ合同災害訓練を行いました。

『大阪湾を震源とする震度6強の地震が発生し、伯鳳会プラザ・玄武会ヒルズが半壊、施設利用者に多数の傷病者が出ている。赤穂中央病院に関しては、病院機能は維持しているものの、近隣より大多数の傷病者がつめかけている。』というシナリオのもと訓練が行われました。

白鬚橋病院・大阪暁明館病院・はくほう会医療看護専門学校・加納総合病院(大阪)・川崎医科大学附属病院・赤穂市民病院・赤穂消防・赤穂警察・赤穂市自治会にご参加いただき、約350名参加の大規模な訓練となりました。

主な活動としては、赤穂中央病院・伯鳳会プラザに災害対策本部を設置、各トリアージブースの設置、各部署の本部への状況報告、レスキューによって運びだされた傷病者のAMAT隊による搬送といったものです。

赤穂中央病院災害対策本部・伯鳳会プラザ現地災害対策本部の立ち上げもスタッフが協力し合い迅速に行なうことができ(予定の場所と違って少し戸惑う場面もありましたが)、その後のトリアージブースの設置も大変スムーズでした。

AMAT隊4隊による施設間搬送は、途中赤穂市民病院への搬送・千種川河川敷のヘリコプター発着場への搬送後、ドクターヘリにて傷病者を搬送するという実際に起こりうる状況も交えて活動することができました。

赤穂消防のご協力により、はしご車での傷病者の救出・自治会の方々へのデモンストレーションなど実践さながらの見応えのある訓練となりました。

そして、実際に訓練を行なってみて、たくさんの部署からたくさんの反省点をあげていただきました。反省点・改善点をあげてこそ訓練です。災害対策マニュアルの見直し・新たに災害対策委員会の発足など、まだまだたくさんできることが残っています。

実際に災害が起こった場合に迅速で的確な活動ができるよう今から備え、地域に根ざした病院として災害時にもお役にたてるよう心がけて参ります。



眼瞼下垂をご存じですか？

眼瞼下垂という病名をご存じでしょうか？これは、文字通りまぶたが下がって眼が開けにくくなり、視野を塞いでしまう病気で、老化や長期間のコンタクトレンズ使用などが原因となります。

このような症状がある方は形成外科での手術をお勧めします

- まぶたが重く開けづらい
- 額にシワが目立つようになった
- 左右で目の大きさが違う
- 肩こりがある
- 視野が狭くなった
- 偏頭痛がある

【手術前】

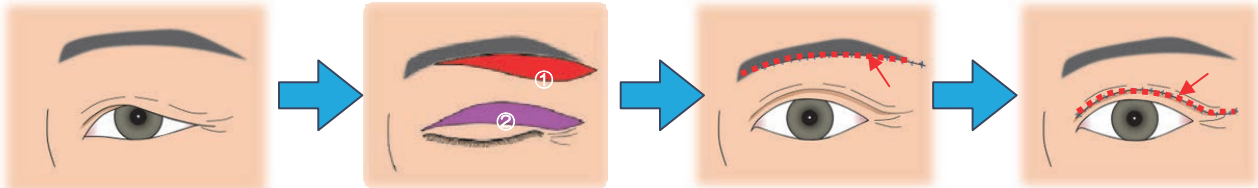


【手術後】

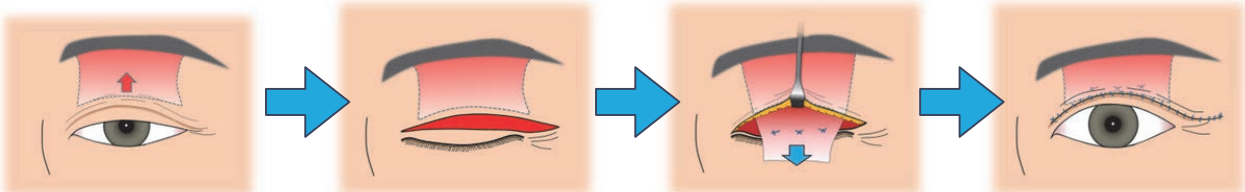


眼瞼下垂は2つのタイプに分けられ、それぞれ手術法も異なります。

①上まぶたの皮膚が垂れ下がって視野を塞ぐタイプの場合、まぶたの筋肉は正常であるため、眉毛の下か重瞼線の上の皮膚を切除する手術を行います。



②まぶたの筋肉自体がゆるんでしまっているためにまぶたが開けられなくなるタイプの場合は、重瞼線を眼休み皮膚を切開し、まぶたの筋肉を引っ張り出して、瞼板という組織に細かい糸で縫合するやや複雑な手術が必要となります。



ただ、上記の2つのタイプは混在することも多く、皮膚切除と同時にまぶたの筋肉の縫合も必要となることがあります。いずれも局所麻酔で日帰り手術が可能です。手術時間は片目で15分～30分かかります。抜糸は一週間後で、術後の腫れは2週間ほどでかなり目立たなくなってきました。

この病気は命にかかわるようなものではないので見過ごされがちですが、手術で改善させることは可能です。もし前述のような症状でお悩みの方がおられましたら、お気軽に形成外科にご相談ください。

担当医

木股 敬裕
徳山 英二郎

診療日および時間

火・木曜日 9:00～12:00
(午後は手術です)

デイサービスセンター 權のつどい 3月よりオープン!

社会福祉法人 玄武会の施設である、「デイサービスセンター 權のつどい」が3月よりオープンいたしました。

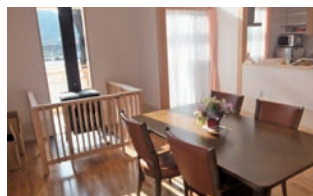
場所は「介護老人福祉施設 權の家」の隣にあり、特養とは渡り廊下で繋がっているため、デイ・ショート・入所の方の交流があります。介護度の軽い段階から玄武会のサービスを利用して頂くことで、介護度が高くなっても安心してショートステイなどのサービスを受けて頂けます。

定員13名の小規模デイサービスですので、利用者様の要望にも応えやすく、ゆったりとした空間でお過ごしいただけます。また、機能訓練も充実させ、一人一人の運動機能の維持にも力を入れております。



内装には木をたくさん使用し、暖かい雰囲気 연출。薪ストーブも設置しており、冬場は足元まで温まります。

ご興味のある方は、是非見学にお越しください。



所在地：赤穂市浜市556-3
電話番号：(tel) 46-8282 (fax) 46-8281
営業日：月～土（日祝休業）
営業時間：8：30～17：30
サービス提供時間：9：00～16：15

伯鳳会プラザを改装しました!

介護老人保健施設伯鳳会プラザは、平成7年に開所し20年目を迎えます。建物は一部老朽化、時代にそぐわない病院モデルを一新、多床室98床から70床を個室、ユニット化しました。広く使いやすいトイレ、対面キッチンのリビング、プライベートも確保され、部屋に使い慣れた生活関連家具が持ち込まれ、パーソナライズされその人らしさを感じられる設えになりました。10人単位での利用者と職員、ゆったりとした空間になっています。

また建物東（たんぼぼ保育園跡）に20床増設、木のぬくもりとトップライト居室からは桜の木が見渡せ、桜の開花を心待ちにしています。本館から繋がった廊下は46mもあり歩行練習に最適です。リハビリ、くもん学習療法、おとなの学校（通所リハビリ）では学校という空間から、いろんな学びを継続できる場となっております。



ご興味のある方は、お気軽に見学にお越しください。

医療法人 伯鳳会
介護老人保健施設伯鳳会プラザ
住所：赤穂市片浜町232
Tel 0791-45-0015 Fax 0791-45-0018

我が家自慢のペット紹介コーナー

第74回目は、Kさん宅のビリーちゃん

名前：ビリー 性別：男の子
種類：ジャック・ラッセル・テリア
年齢：1歳

好きなことはお散歩です。おもちゃは1時間ほどで破壊してしまうほどのヤンチャぶりですが、初めて見るものに対してはビビりまくりのビリーです。そんな甘えん坊な『ビリー』は私たち家族を癒してくれています。



このコーナーでは皆様からの「自慢のペット」投稿をお待ちしています。どしどしご応募ください。

赤穂中央病院 (基幹型卒後臨床研修病院)

所在地 〒678-0241 赤穂市惣門町52-6
電話 0791 (45) 1111 (代表)

赤穂はくほう会病院

所在地 〒678-0239 赤穂市加里屋字新町99
電話 0791 (45) 1111 (代表)

診療案内

平日 午前9:00～午後12:30
午後3:00～午後6:00
土曜日 午前9:00～午後1:00

診療予約受付フリーダイヤル

0120-891-700

平日 午前8:00～午後7:00
土曜 午前8:00～午後2:00
日・祝日 午前9:00～午後1:00

午後の診療時間は各科により異なります。ご注意ください。

診療時間・曜日は変更となる場合があります。詳しくは待合室に掲示いたしますのでご覧ください。

不明な点は何なりと職員にお尋ね下さい。



ソプラノコンサートを開催しました!

2月17日(火) 赤穂中央病院 本館1階 パイプオルガンホールにて『あなたがそばにいらしたら～冬の歌を中心に』を開催しました!

このたびのコンサートには前回もお越しくございました、全盲のソプラノ歌手 北村多恵さん・オルガン演奏は小林美紀さんをお招きし、美しい歌声と演奏を聴かせてくださいました。バッハの楽曲や「かあさんのうた」などの日本古謡、パイプオルガンと声楽が一体となり、会場からは大きな拍手が鳴りやみませんでした。最後に演奏して下さった「ふるさと」では、北村さんと歌を口ずさむ方もいらっしや、会場は温かな空気に包まれました。次回のコンサートも企画しておりますので、是非お越し下さいませ。



寒さがだんだんと和らいで、日差しもあたたかくなってきました。3月・4月は出会いと別れのある季節です。そんな節目の時期には、一度自分の健康を検診で確認したり、ウォーキングなどで体を動かしてリフレッシュするのも良いかもしれませんね。健康に新年度を迎えられるようにしていきたいものです。

